



さわやか

令和2年10月21日

校長 山本 桂一

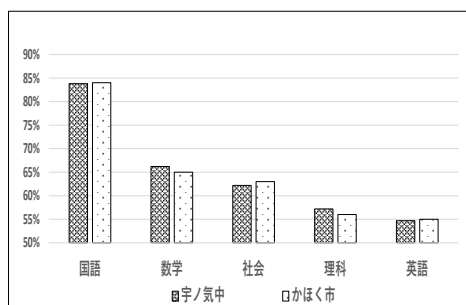
主幹教諭 中野 直美

10月も後半となり、3年生はいよいよ受験に向けて、また1・2年生は「深まりのある学習」に向けて、授業や家庭学習に真剣に取り組む時期となりました。

今年度は新型コロナウイルス感染予防のための休校により、例年4月に実施している「全国学力・学習状況調査」「県基礎学力調査」（3年生対象）が中止となりました。かほく市の小中学校では、「自校採点」という形で実施し、また「市学力調査」（1・2年生対象）については今年度から社会と理科を追加して実施しました。その結果の概要と今後の対応策がまとまりましたので、お知らせいたします。



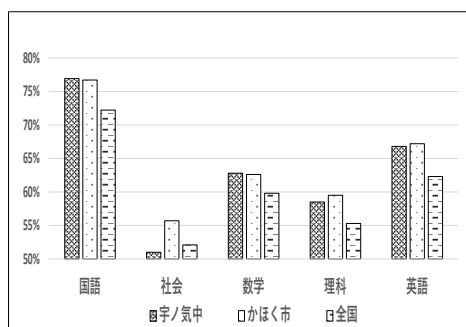
《3年生(全国・県学力調査)》〔自校採点〕



各教科とも、正答率は市平均と同程度であり、国語の「書くこと」の領域、社会の「文章で記述する問題」等に課題が見られました。数学では「数と計算」、理科では計算や数値の取扱いを苦手としている生徒が多く、基礎・基本の更なる定着が必要です。英語では、まとまりのある英文を聞いたり読んだりして概要を捉える力、自分の意見や考えを自由に記述する力が弱いようです。

学力調査で明らかになった各教科の課題を、今後の受験に向けた学習に生かしていく予定です。

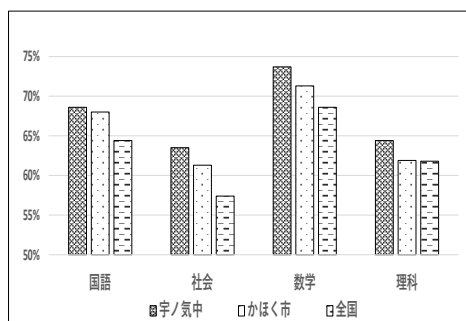
《2年生(市学力調査)》



国語・数学は市平均を上回りましたが、国語の「書くこと」、数学の「図形」「関数」の分野で課題が見られました。社会・理科・英語は市平均を下回り、社会は全国平均をも下回る結果となりました。資料の読み取りや記述問題の正答率が低く、1年生の内容を見直す必要があります。また、理科では計算が必要な問題、英語では長文読解や英作文に課題が見られました。

今後、各教科において、学習意欲を喚起し粘り強く学習に取り組めるよう、きめ細かな指導を進めていきたいと思っています。

《1年生(市学力調査)》



各教科とも市平均を上回り、概ね良好な結果でしたが、国語の「書くこと」、数学の「数と計算」の領域に課題が見られました。また、社会では「世界の中の日本」、理科では「物質・エネルギー」に関する理解が十分ではありませんでした。

中学校では、小学校以上に繰り返し学習（復習）が大切です。各教科の「学習の進め方」を再度指導し、基礎・基本の定着や活用力の育成に向けて、学習の「量と質」を高めていきたいと考えています。

「主体的な学習者」に！



「本校の生徒は、全体的に素直で言われたことは真面目にするが、やや指示待ちで主体性に欠ける」と指摘されることがあります。学習をはじめ、何事も「受け身ではなく、自ら進んで主体的に取り組む」ことが大切であり、これからの社会を生き抜いていくために必要な力です。

今回のアンケート結果を見ると、「自分で計画を立てて勉強している」と肯定的な回答をした生徒は8割弱ですが、「している（A評価）」と回答した生徒は約2割しかいません。本校の生徒には、自分の将来の夢や目標に向かって、自ら進んで学習に取り組む主体性を身に付けてほしいと願っています。

《計画的な学習について》

(%)

自分で計画を立てて勉強している	1年	2年	3年	全体
	76 (26)	75 (19)	84 (23)	78 (22)

() : A評価 (していると答えた生徒の割合)

《家庭学習について》

(%)

平日の1日あたりの勉強時間		3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満
	1年	3	24	52	16	5
	2年	4	15	56	20	5
	3年	29	39	25	6	1
	全体	12	25	45	14	4

《ネットやスマホの使用について / メディアコントロール》

(%)

平日の1日あたりのメール・ネットの使用時間 (ライン・ゲーム、動画・Instagram・フェイスブック・ツイッターを含む)		3時間以上	2～3時間	1～2時間	1時間未満	全くしていない
	1年	10	15	36	31	8
	2年	13	27	32	21	7
	3年	4	13	44	34	5
	全体	9	19	37	28	7

かほく市ネットルールを守ろうとしている		している	どちらかといえばしている	あまりしていない	していない
	1年	29	48	19	4
	2年	26	37	32	5
	3年	22	53	18	7
	全体	26	45	24	5

3～5月の約3か月が休校となり、生徒たちは家庭での生活を余儀なくされました。その間、家庭で規則正しい生活を送り、家庭学習を計画的にきちんと行うことができた生徒と、ネットやスマホ等の長時間使用など、生活習慣が乱れてしまった生徒がおり、学力に大きな差が見られるようになってきました。

6月から学校が再開しましたが、今もなお、休校で崩れた生活習慣を立て直すことができず、毎日3時間以上ネットやスマホを使用している生徒が9% (38名) いるという、スマホ・ネットの使用時間が大きな課題になっています。

中学校時代をどのように過ごすかが今後の人生を大きく左右すると言われています。「かほく市ネットルール」を意識・実践するなど、各家庭において、時間の有効な使い方についてご指導いただきますようお願いいたします。

